| 学校番号 | ２１６ |
|---|---|

# ２０１９年度　保健体育科

| 教科 | 保健体育 | 科目 | 保健 | 単位数 | １単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 最新高等保健体育　改訂版（大修館書店） | | | | | | |
| 副教材等 | 最新高等保健体育ノート　改訂版（大修館書店） | | | | | | |

## １ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・思春期の健康と性への関心・欲求と性行動について理解しよう。
・妊娠・出産について理解しよう。
・結婚生活と健康について考え、中高年期を健やかに過ごせるように計画しよう。
・医療・保健サービスついて知り、うまく活用しよう。
・身近な環境問題に興味をもち、さまざまな取り組みを理解し、協力しよう。

## ２ 学習の到達目標

個人生活及び社会生活における健康･安全についての総合的な理解を深める中で、現在及び将来の生活において健康･安全の課題に直面した場合に、的確な思考･判断に基づいて適切な意志決定を行い、自らの健康の管理や健康的な生活行動の選択及び健康的な社会環境づくりが実践できるような資質や能力、即ち実践力の基礎を育成することを目指す。

## ３ 学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:思考・判断 | c:知識・理解 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 思春期における心身の発達や健康問題について関心を持ち、生涯にわたり自らの健康を適切に管理すること及びさまざまな保健・医療サービスがあることに関心を持ち、生涯を通じて健康的な生活を送る態度を身につける。また、環境問題や食品衛生問題にも、自身とのかかわりに気づき、積極的に取り組む態度を養う。 | 思春期や中高年期の課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。 | 思春期や中高年期の健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 評価方法 | ワークシート<br>ディスカッション等の事例を用いた活動<br>実習<br>ブレインストーミング | 定期テスト<br>ワークシート<br>ディスカッション等の事例を用いた活動<br>実習<br>ブレインストーミング<br>その他成果物 | 定期テスト<br>ワークシート<br>ディスカッション等の事例を用いた活動<br>実習<br>ブレインストーミング<br>その他成果物 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4 学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | | |
| 1学期 | 生涯を通じる健康 | 思春期の健康<br><br>1.思春期には生殖器が発達する<br>2.思春期には不安や悩みが多い | ○ | ○ | ○ | a:「思春期」とは何かについて資料を探したり、見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。<br>b:「思春期」について、理解したこと、自身の考えを基に課題を見つけたり、整理したり、説明することができる。<br>c:「思春期」は様々な要因の影響を受けながら主体と環境の相互作用の下に成り立っていることを説明したり、記述したりすることができる。 | ワークシート<br><br>ブレインストーミングの成果物 |
| | | 性への関心・欲求と性行動<br><br>1.性意識には男女で差がある<br>2.不正確な情報にまどわされない | ○ | | ○ | a:性意識には男女差があり、不正確な情報にまどわされないよう正しい情報や資料を探したり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。<br>b:性情報が性行動の選択に影響を及ぼし、相手の気持ちを尊重して接することの大切さを知り、行動できるようにする。<br>c:性意識には男女差があることを理解し、正しい情報や欲求と性行動について知る。 | ワークシート |
| | | 妊娠・出産と健康<br><br>1.母体の健康を維持しよう<br>2.母子保健サービスを活用しよう | | ○ | ○ | a:妊娠・出産期の母体における心身の健康状態がそのまま胎児にも影響を及ぼすことを知り、胎児の健康的な成長のためにはどうしたらいいのか考える。<br>b:妊娠・出産の過程における健康問題について説明することができる。<br>c:妊娠・出産期の女性の身体の変化を理解し、この時期に活用できる母子健康サービスの例などをあげることができる。 | ワークシート |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 避妊法と人工妊娠中絶<br><br>1.安全で確実な避妊法を選ぶ必要がある<br>2.人工妊娠中絶は、女性にとって大きな負担になる | ○ | ○ | ○ | a:安全で確実な避妊法について調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。<br>b:家族計画の意義と適切な避妊法について課題を見つけたり、説明したりすることができる。<br>c:人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響を理解し、親としての責任のある行動について記述、説明できる。 | ワークシート |
| 1学期 | | 結婚生活と健康<br><br>1.心身の発達が結婚生活の基盤となる<br>2.よいコミュニケーションが結婚生活を支える | ○ | ○ | ○ | a:心身の発達と結婚生活の関係について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。<br>b:良好な人間関係と結婚生活について、課題を見つけたり、説明したりすることができる。<br>c:心身の発達が結婚生活の基盤になることを理解し、パートナーとの良好な人間関係について記述、説明することができる。また、自身の生活を見直し、改善方法を考えることができる。 | ワークシート |
| 2学期 | 生涯を通じる健康 | 中高年期と健康<br>1.中高年期を健やかに過ごすために<br>2.中高年期の健康を支える取り組みが進んでいる | | ○ | ○ | a:年をとることにともなう心身の変化について調べたり、資料を見たりするなどの学習活動に取り組もうとする。<br>b:加齢がもたらす心身の変化や健康問題について、自身の生活の事例を基に老化に対する対策について分析することができる。<br>c:中高年期の健康問題について理解し、日本や世界各国におけるノーマライゼーションの考えについて例を上げ、説明することができる。 | ワークシート<br>ディスカッション等 |
| | | 医薬品とその活用<br><br>1.正しい使い方が医薬品の効果を高める<br>2.医薬品の安全性を守る取り組みがある | | ○ | ○ | a:医薬品の正しい使用法や副作用がの身体にどのように影響を及ぼすか、またその健康被害について調べるなどの学習活動に取り組もうとする。<br>b:医薬品による健康影響について設定された課題に対して自身の考えや課題解決策を導き出すことができる。<br>c:医薬品の正しい使用法と副作用について理解し、医薬品の安全性を守る取り組みについて、例を挙げるなどの説明及び記述ができる。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |
| | | 医療サービスとその活用<br><br>1.誰もが必要なサービスを受けられる<br>2.医療機関にはさまざまな役割がある<br>3.医療サービスを上手に活用しよう | ○ | ○ | ○ | a:医療サービスや医療機関について資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。<br>b:どのような医療サービスがあり、選ぶことができるのかを考え、発表することができる。<br>c:医療サービスや医療機関の役割について理解し、医療サービスを受ける時の留意点について説明、記述することができる。 | ワークシート<br>ロールプレイグによる班別発表等 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 保健サービスとその活用<br><br>1.保健行政は健康づくりを支援する<br>2.私たちはいろいろな保健サービスを活用できる | | ○ | ○ | a:保健行政の役割について調べ、現在どのような保健サービスがあるのかを調べたり、発表するなどの学習活動に取り組もうとする。<br>b:自治体によっていろいろな保健サービスがあり、どのような保健サービスがあるのかを知り、考えることができる。<br>c:保健サービスの活用例をあげて説明したり、今後の対策について、個人でできる対策と社会的な対策について分類して、記述・説明できる。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |
| 2学期 | 生涯を通じる健康 | さまざまな保健活動や対策<br><br>1.多くの活動が、私たちの健康を支えている<br>2.ヘルスプロモーションにもとづく活動と私たち | | ○ | ○ | a:さまざまな保健活動ついて課題の解決に向けての調べものや、意見交換・話合いなどの学習活動に取り組もうとする。<br>b:さまざまな保健活動の現状を知り、日本や世界でどのような活動が必要なのかを考え、意見交換することができる<br>c:さまざまな保健活動について理解し、世界の現状を考え、自分自身でできることや、世界で協力して行わないといけないことを説明したり、記述することができる。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |
| 3学期 | 社会生活と健康 | 大気汚染と健康<br><br>1.大気を汚染する物質が放出されている<br>2.大気汚染は健康にさまざまな影響を及ぼす | | ○ | ○ | a:大気汚染とその原因について考え、その健康影響について調べたりする学習活動に取り組もうとする。<br>b:環境汚染について考え、その原因について自身の考えを発表したり整理したりすることができる。<br>c:環境汚染が人体に及ぼす影響や地球規模の環境問題について説明・記述することができる。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |
| | | 水質汚濁、土壌汚染と健康<br><br>1.水質汚濁は健康に影響を及ぼすことがある<br>2.土壌汚染は健康にさまざまな影響を及ぼす | | ○ | ○ | a:水質汚濁、土壌汚染について、調べたり、自身の実生活と置き換えて考えたりする学習活動に取り組もうとする。<br>b:水質汚濁、土壌汚染による健康影響ついて調べ、どのように改善が必要か、自身の生活を振り返って考えることができる。<br>c:水質汚濁、土壌汚染の原因とその健康影響の例をあげることができ、環境保全にむけた取り組みについて考え、記述することができる。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |
| | | 環境汚染を防ぐ取り組み<br><br>1.環境汚染の状況は変化している<br>2.環境汚染を防ぐ、さまざまな取り組みがある | ○ | | ○ | a:こんにちの環境汚染の特徴について資料を見たり、読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。<br>b:こんにちの環境汚染の特徴について調べたことを基に課題を見つけたり、整理したりすることができる。<br>c:こんにちの環境汚染の特徴を知り、環境汚染を防ぐためのさまざまな取り組みについて理解し、記述することができる。 | ディスカッション等の事例を用いた活動<br>ワークシート<br>課題学習の成果物 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | ごみの処理と上下水道の整備<br><br>1.ごみを適切に処理するために<br>2.安全で質の良い水を確保するために | | ○ | ○ | a:ごみの処理の現状や、その課題について資料を調べたり、まとめたりする学習活動に取り組もうとする。<br>b:ごみを適切に処理し、安全で質のよい水を確保するための社会づくりについて学習したことを説明することができる。<br>c:ごみを適切に処理し、安全で質のよい水を確保するには、個人の意識や適切な行動、環境の整備が重要であることを理解し、記述することができる。 | ディスカッション等の事例を用いた活動<br>ワークシート<br>課題学習の成果物 |
| | | 食品の安全を守る活動<br><br>1.食品の安全は、私たちの健康を左右する<br>2.行政、生産・製造者がそれぞれの役割を果たす<br>3. 私たちも食品の安全を守る役割を担っている | ○ | | ○ | a:食品の安全性について調べ、どのような行動が食品の安全性に必要か考え、発表するなどの学習活動に取り組もうとする。<br>b:食品の安全のため、私たち消費者がどのような行動をとればいいのかを考え、グループ等で発表し合うことができる。<br>c:食品の安全性について理解し、食品の安全性のための対策について、どのように対応すべきかポイントをあげて、説明、記述することができる。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |
| | | 働くことと健康<br><br>1.働き方とともに健康問題も変わってきた<br>2.労働災害を防ぐために | ○ | | ○ | a:働く人の健康問題がどのように変化しているのかを調べたり、考えたりするなどの学習活動に取り組もうとする。<br>b:働く人の健康問題について学んだことを基に、どのような対策が必要か調べ、まとめたり、説明したりすることができる<br>c:働く人の健康問題や労働災害の予防法を理解し、記述することができる。 | ワークシート<br>課題学習の成果物等 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断　　c:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。